

温泉の利用状況について

泉 質：ナトリウム-塩化物・炭酸水素塩温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴：炭酸水素ナトリウムを多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。湯上がりが爽やかな温泉です。
(分析場所：下田温泉 50tタンク)

源泉の温度及び湧出量：50.5℃ ---リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり (直近成分分析年月日：H29.12.22)

浴槽の種類とその状況：内湯、露天風呂 (全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況：かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況：なし

加温の状況：なし

新湯との入れ替わり状況：約1時間で入れ替わります。

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況：毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況：なし

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
※水質検査証は別に表示 防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。

平成29年12月22日

施設名 湯の郷くれよん

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会